

令和7年度4月入学

大学院人間文化総合科学研究科（博士前期課程）入学試験問題

【一 般 選 抜】

言語文化学専攻
ヨーロッパ・アメリカ言語文化学コース

〔専門科目〕

試験日：令和6年8月30日（金）

注 意

1. 問題は、Ⅰ（「英語学・言語学」）、Ⅱ（「イギリス言語文化学・アメリカ言語文化学」）、Ⅲ（「ドイツ言語文化学」）、Ⅳ（「フランス言語文化学」）の4つの領域からなる。いずれか1つの領域のみを選択して解答すること。
2. 解答に際しては別添の解答用紙（9枚同封）を用い、解答用紙の問題番号欄に問題番号を明記して、問題ごとに別々の解答用紙を用いること。なお、使用する解答用紙のすべてに受験番号、氏名を記入すること。
3. 総ページ数 — 19ページ

英語学・言語学分野

（問題Ⅰ-i～Ⅰ-iv）— 2～7ページ

イギリス言語文化学・アメリカ言語文化学分野

（問題Ⅱ-i～Ⅱ-iv）— 8～12ページ、14～15ページ

ドイツ言語文化学分野

（問題Ⅲ-i～Ⅲ-iii）— 16～17ページ

フランス言語文化学分野

（問題Ⅳ-i～Ⅳ-iii）— 18～19ページ

4. 試験終了後、この冊子は持ち帰ること。

英語学・言語学分野

I-i

次の項目から 4 つ選び、具体例を挙げて英語で簡潔に説明しなさい。

- (1) contrastive stress
- (2) prefix and suffix
- (3) complementizer
- (4) sentential adverb
- (5) epistemic modality
- (6) onomatopoeia
- (7) deixis
- (8) procedural meaning
- (9) insertion sequence
- (10) face-threatening act

I-ii

次の英文は、言語学の概論書からの抜粋である。下線部を日本語に直しなさい。

問題文は、著作権の関係で掲載していません。

(Widdowson, H. G. 1996. *Linguistics*)

I-iii

次のデータを観察し、気づいたことを日本語で述べなさい。

(*は容認されないこと (あるいは不自然であること) を示す。)

(1) a. Bob made the cake for Phil.

b. Bob made Phil the cake.

(2) a. Bob tasted the cake for Phil.

b. *Bob tasted Phil the cake.

(3) a. I knitted this sweater for our baby.

b. I knitted our baby this sweater.

(4) a. He's going to sing a song for his late mother.

b. *He's going to sing his late mother a song.

I-iv

言語学概説書から抜粋した次の英文を読んで、下記の問いに答えなさい。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

(Huang, Yan (2014) *Pragmatics*, 一部改変)

問

1. 下線部(a) を日本語に直しなさい。
2. 下線部(b) の内容を、本文中の例を用いて、具体的に分かりやすく日本語で説明しなさい。
3. 下線部(c) のように筆者が述べている理由は何か。this constraint の内容を明示した上で、分かりやすく日本語で説明しなさい。
4. 下線部(d) の内容を、本文中の例を用いて、具体的に分かりやすく日本語で説明しなさい。
5. 下線部(e) の内容を、本文中の例を用いて、具体的に分かりやすく日本語で説明しなさい。

イギリス言語文化学・アメリカ言語文化学分野

II-i 各群の a, b の中から一つを選んで簡潔に説明しなさい。(英語で解答してもかまいません。)

- 1) a. John Dryden
b. Matthew Arnold

- 2) a. *Manfred*
b. *The Ring and the Book*

- 3) a. Catherine Earnshaw
b. Paul Morel

- 4) a. Romanticism
b. Modernism

- 5) a. Ian McEwan
b. Seamus Heaney

II-ii 各群の a, b の中から一つを選んで簡潔に説明しなさい。
(英語で解答してもかまいません。)

1) a. *The Assistant*
b. *Sister Carrie*

2) a. Huckleberry Finn
b. Hester Prynne

3) a. Edith Wharton
b. Richard Brautigan

4) a. genteel tradition
b. Manifest Destiny

5) a. Walt Whitman
b. Wallace Stevens

ii-iii 次の Ken Robinson, *The Element: How Finding Your Passion Changes Everything* の序論を読んで、設問に答えなさい。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

Ken Robinson, *The Element: How Finding Your Passion Changes Everything* (Penguin, 2010)

設問

1. 下線部（1）の内容を日本語で具体的に述べなさい。
2. 下線部（2）を日本語に訳しなさい。
3. 下線部（3）を日本語に訳しなさい。
4. 下線部（4）で筆者が言おうとしていることを、本文に即して日本語で簡潔に説明しなさい。

II-iv 次の文章を読んで、問いに答えなさい。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

(出典 “Gender and the literature of expansion” by Cathryn Halverson, *The Cambridge Companion to the Literature of the American West*, Cambridge UP, 2016)

設問

1. 下線部 (1) の作品を筆者がこの文章のなかで取り上げている理由を説明しなさい。
2. 下線部 (2) を和訳しなさい。
3. 下線部 (3) に述べられている作家について、本文中に述べられているものを除き、知る限りの作品を作家名が明らかになるようにしながら述べなさい。
4. 下線部 (4) の内容を本文に基づいて説明しなさい。

(*和訳問題以外は、英語・日本語どちらで答えてもよい。英語で答える場合、本文を抜き出す形にならないよう注意すること。)

ドイツ言語文化分野

III-i

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

* *Reliques of Ancient English Poetry*: 『英国古詩集』 * Rezitator: 朗読者

III-ii

次の文章を（表題も含めて）日本語に訳しなさい。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

III-iii

次の文章をドイツ語に訳しなさい。大意が伝わる表現でかまいません。

- 問1 3日前に日本へ到着（ankommen）したばかりの、一人の有名なオーストリアの指揮者（Dirigent）とともに、彼女は奈良の古い町並みを見てまわった。その指揮者はこの日本旅行をずっと楽しみにしていたので、一緒に歩きながら、とてもうれしそうに見えた。
- 問2 「もう少し大きな声でしゃべっていただけませんか。通りの車の音がうるさいので、あなたのせっかくのすばらしい提案が、よく聞こえないのです。」

フランス言語文化学分野

IV-i 次の文章を読み、設問に答えなさい。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

(Julia Kristeva, *Soleil noir : Dépression et mélancolie*, Gallimard, Collection folio essais, 1987, p.241-242 より)

設問

- (1) 下線部①②を和訳しなさい。
- (2) Marguerite Duras 自身と作家が活躍した時期のフランス文学の状況について、400字程度の日本語で説明しなさい。

IV-ii 全文を和訳しなさい。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

(<https://www.elle.fr/Love-Sexe/Psycho/Phobies/Acrophobie-pourquoi-certaines-personnes-ont-elles-si-peur-du-vide-3961787> より。作問に際して一部改変)

IV- iii 次の日本語の文をフランス語に訳しなさい。

現実の土地と想像上のそれが微妙に重なり合っているところに、この作家の語り口の特徴があるのだろうか。実際に作家が活動していた時期のその地方の状況に関する考察が、また異なった視座を与えてくれる可能性もある。